



1937年12月、南京では何がおきたのか。
日本軍の攻撃が激しさを増すなか、
南京市内に「安全区」を設置し、
何万人もの南京市民の保護に献身した人々。
彼(女)らが見たものは…。
記録映像、写真、関係者の日記、そして
中国人被害者、元日本軍兵士の証言などによって
当時を再現する。

ドキュメンタリー映画『南京 NANKING』

監督：ビル・グッテンタグ Bill Guttentag
ダン・スターマン Dan Sturman

出演：Armstrong, 趙家玲, Stephan Dolph ほか

(87分)

【資料】『ラーベの日記』『ボートリンの日記』など

南京安全区国際委員会委員の証言、
マギーの撮影した映像ほか

【被害者証言】

- 常志强 (当時9歳)
- 伍正禧 (当時14歳)
- 王雯玉 (当時17歳、女性)
- 曹志坤 (当時9歳)
- 李高山 (当時14歳・中国兵)
- 駱中洋 (当時17歳・中国兵)
- 倪翠萍 (当時11歳、女性)
- 李素芬 (当時13歳、女性)
- 丁永慶 (当時22歳)
- 夏淑琴 (当時7歳、女性)
- 張秀紅 (当時12歳、女性)
- 丁国鏞 (当時15歳)
- 周紀穆 (当時22歳、内科医)
- 姜根福 (当時9歳)

【元日本兵証言】

第16師団日本兵、海軍兵など



ラーベ

南京安全区国際委員会メンバー



ヴォートリン

金陵女子文理学院スタッフ

